

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力力で上書きして下さい。

(一財) 全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2020年9月7日
派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書 (2日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	岩内町役場		代表者名	岩内町長 木村 清彦
担当者部署	経営企画部企画財政課企画調整係		連絡先電話番号	0135-62-1011
担当者役職	係長	担当者氏名	草嶋 雄一	連絡先E-mail
住所	045-8555 北海道岩内町高台134番地1			

1-2. 推薦団体 (「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	中窪 悟
評価	大変よい
上記評価の理由 (どのようなところがよかったか等詳細に)	前回に引き続き、肝付町の実績を基に、今後当町がどのような形で事業を進めていけばよいか具体的に話合うことができた。
アドバイザーへの要望事項	なし

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間 (分)	活動時間 (分)
3-1. 活動	2020年9月2日	14時00分	15時30分		90
	派遣形態	支援・助言 (オンライン)			

4. 報告書に関してのAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性 (職員、一般、企業等) について【自由記述】 職員	人数 3 人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果	事業の課題・問題点 (具体的にご記入下さい) ①回線に接続するための方法や種類について知識が不足している。 ②事業の取り進め方が手探りな状態である。	
支援により目指す成果 (具体的にご記入下さい)	①wi-fi、回線の仕組みについての理解。 ②事業構想の組み立て順序について、自分たちで進めるべき範囲と業者へ依頼するタイミングの確認。	
アドバイザーに支援を受けた内容 (具体的にご記入下さい)	①回線の接続方法について個別クラウド方式と中央集約方式、地域イントラとVPN方式のそれぞれの特徴を具体的にお話いただいた。 ②事業の取り進め方について、肝付町では、AP設置場所を選定するところから全体方針までを自分たちで考え、それ以降は業者に依頼したとの助言をいただいた。	
支援を受け改善又は解決された内容 (具体的にご記入下さい)	①回線の接続方法については、特に中央集約方式の理解を深めることができ、当町としても中央集約方式を基本に検討していく予定である。 ②事業を進めるにあたり「町内における設置場所及びアクセス方式の選定」、「町内回線状況の把握」を優先的に調査する必要があることがわかった。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑦その他
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	第2回目の支援を受けて、「町内における設置場所及びアクセス方式の選定」、「町内回線状況の把握」について優先的に調査するという具体的な目標を定めることができた。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。) アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 なし	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	④予算以外で、今後取組む事項がある
事業の最終的な目指す姿	予算規模も含め町に適した整備方法を明確にする。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

